

医療提供者として、あなたは肺がんを取り巻く状況を変えることができる特別な立場にあります。



あなたの意見は患者の意見と同様に重要です。また、あなたの意見を聞くことで、人々は肺がんに関する古い考え方や、肺がん患者に対する考え方を換えやすくなります。

1. 啓発活動

肺がんに関わる偏見をなくす啓発活動のために地元の患者グループなどと連携してください。毎年11月の肺がん啓発月間は、肺がんに関する知識を広めるよい機会です。



あなたの病院、大学、診療所に、患者の体験を特集したり、教育資料を展示したり、肺がん啓発月間を広報するように勧めてください。

地元メディアに連絡して、肺がん治療の進展と、医学研究の進歩によって得られた可能性についての情報を共有してください。



2. 支援提供

あなたの患者を、リソース、教育、およびサポートを提供できる組織や患者支援グループに紹介してください。



3. コミュニティのサポート

がん患者や介護者を支援する団体に参加してください。

4. さらに多くの研究に資金提供を

がんに関する世界的資金のごく一部分しか、肺がん研究に使われていません。私たちは絶えずより多くの資金が肺がん研究に使われるように働きかけると共に、患者に対しても、臨床試験に参加するように勧めなければなりません。

LCAM.org より、患者と医療提供者のためのリソースリストや、支援提供できる啓発パートナーのリストを参照ください。



肺がん啓発月間連合 (The Lung Cancer Awareness Month Coalitio, LCAMC)はこの分野の優れた国際研究啓発団体です。さらなるリソースについては **LCAM.org**を参照ください。